

協働パイロット事業 (H21) 企画提案書

団体名：アースディ子育てフェスタ

1. 事業の名称

生まれる前からの子育て

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

アースディ子育てフェスタ(第2回目)を4月19日に終えて、参加者から多くの反響を頂いた。参加者アンケート(別紙事業報告書参照)からこれから出産子育てをする人、マタニティー気の人たちへの情報交換の場をもっと作って欲しいという回答が目立った。核家族・少子化が進む一方、根本的な問題解決「子育てしやすい社会作り」という視点で見た場合、これから第1子目を出産する妊婦の不安は大きく、サポート・情報提供・人と人との繋がりが充分にできているとは言えずらい状況にあることを痛切に感じた。一方、テレビ・ビデオ・DVDメディア市場では赤ちゃん向けの知育商品も年々増え続け、ある調査では70%の母親が授乳中にTVを見ている。と答えた。(別紙「TVを見ながら授乳する恐ろしさ」参照)問題はこれらのメディアが生活の一部となる中で親子のコミュニケーションが著しく減るケースが目立ち、結果乳幼児期のこども、それ以降の子育て、子供の成長に悪影響がある。と大多数の教育者、医師は警告する。テレビやDVD、高価な知育玩具よりも愛情ある読み聞かせ、語りかけ、スキンシップが後の子供の人間形成にもつながり不登校児童や犯罪の低年齢化に歯止めがかけられるのでは。と考える。講演会を依頼する池川氏は、これまでに胎内記憶(赤ちゃんが母親のお腹のなかにいた時の記憶)とそれに伴う胎児期からの語りかけ、語りかけ育児の大切さを講演会や数々の著書を通じて発表。一産婦人科医の立場から胎児期～乳幼児期の語りかけと愛情を持った育児が重要だと言う。出産中～出産後子育ての悩みを気軽に相談できる助産師、同じ月齢の子供を持つ母親との交流は大変な乳幼児期の子育てを少しでも楽にするものであり、多くの妊婦と母親達は依然強くそのような場を欲している。子育てに役立つ便利グッズの紹介、妊婦同志気軽に交流できる場所、出産後は子育て支援センター施設の紹介、保育施設の紹介など情報提供の場を行政と共に各方面からアプローチする必要がある。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

協働にあたって我々が果たす役割

- マタニティーヨガ 交流会 助産師派遣
- 食育&母乳育児 交流会 助産師・玄米菜食インストラクター派遣
- 講演会「語り掛け育児の大切さを学ぶ」池川明先生
- マタニティーコンサートのセッティング

行政に望むこと

- 公共の施設(保健センター)・静岡市の広報誌での広報
- 保健師を派遣して父親が積極的に育児に参加できるよう講習・実技
- 子育て支援課の情報網を生かして子育て情報(ガイドBOOK)配布
- ブースを設置しブース内での情報提供(保育園・託児所の案内など)

4. 成果目標 (できる限り具体的に表現してください)

行政との協働であらゆる方面からの子育て支援が実現し、妊婦から出産後子育て期間のサポートとなる有益な情報交換の場となることを目標とする。企業ベースの子育てイベントではなく、参加者が本当に欲しいと思った情報交換・人との出会いの場を作る。

5. 事業計画

場所：アイセル21

参加者が積極的に交流が図れるよう、参加者の意思で分科会が選べる。

各会20～30人ほどの人数とし、座談会形式に参加者がコミュニケーションをとりながら会が進むようにする

第1部 池川明先生講演会「語りかけ育児の大切さを学ぶ」

分科会A 仮題「パパの会」保健師を招いて講座・沐浴指導など

分科会B「マタニティーヨガ」助産師によるマタニティーヨガ

分科会C「スープの会」マタニティー期にやさしい、母乳育児にやさしい

助産師による玄米菜食のお話

第2部マタニティーコンサート静岡クラシック音楽振興会

6. スケジュール

2009年7月 スケジュール確認オーケストラ手配・各先生への出演依頼・企画書送付

8月 スタッフ会議 当日の分担表作成 各セクションに分かれてミーティング

9月 スタッフ会議 分科会ごとに担当スタッフミーティング

10月 スタッフ会議チラシ作成・原案をまとめる

11月 スタッフ会議 当日の会場内で必要なプリント物などを作成 ポスター作成

12月 スタッフ会議 会場：アイセル21予約

スタッフと会場を見学しながら、当日の打ち合わせ

2010年1月 スタッフ会議 当日配布する印刷物の作成 広報活動スタート チラシ配布など

2月 スタッフ会議 広報活動 静鉄全駅にポスター 保健センターなどでチラシ配布

3月21日(日) 開催日当日

22日(月) スタッフ反省会 事業報告書作成

23日(火) 事業報告書提出

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

代表	山田貴子、分科会代表 安田成希、分科会 A 担当 田中知子 分科会 B 担当 和田綾子 分科会 C 担当 山田貴子
スタッフ	
山田貴子	東京 世田谷区子育てサークルあくあフレンズ元代表、アースディ子育てフェスタ 代表 08年世田谷こども基金助成事業 実施 08年4月 アースディシミズ エスパルスドリームプラザで開催 09年4月 アースディ子育てフェスタに名前を変え 静岡もくせい会館で開催
安田成希	コンソメ W パンチ代表 05年東洋英和学院大学 音楽ボランティアサークル「コンソメ W パンチ結成」 08年グランシップにて「Thanks Live」開催 09年 保育園・幼稚園・各福祉会館にてコンサートを開催 09年4月 アースディ子育てフェスタにスタッフとして参加
田中知子	しずおかおはなし会ネット 「おはなしききたい」メンバー 07年 独立行政法人福祉医療機関「長寿・子育て・障害者」助成事業 静岡市おはなし会ハンドブック作成 08年 子どもゆめ基金助成事業「おはなしカフェスタイル」市内カフェでおはなし会を開催 09年4月 アースディ子育てフェスタ スタッフ
和田綾子	静岡市中央子育て支援センター ベビーマッサージ指導者 焼津市子育てサークルかんがるーポケットベビーマッサージ担当 焼津第一所産院 ベビーマッサージ担当
納本裕子	保育ママ、スリングサークル「すりすり」代表、しずおか子育て応援団 団長
山田とも子	バディープロジェクト スタッフ
小川芳子	スリングサークル「すりすり」元代表、ベビーマッサージ「虹色ベビマ」主宰
山下将宏	コンソメ W パンチメンバー 会計担当
山田友美	しずおかおはなし会ネット「おはなしききたい」代表
長坂聖乃	しずおかおはなし会ネット「おはなしききたい」メンバー

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

今までの子育て支援のイベント・講演会という、出産後の乳幼児・未就学園児の親を対象としたものが多く、マタニティー（妊婦）を視野入れたものが数少ない。実際に第1子目の子どもを妊娠した女性の多くは、待望の赤ちゃん出産に期待大きく胸を膨らましながらも、出産後の子育てに何らかの不安を感じている。行政の主催する両親学級に参加したうえでもなお、父親の育児への参加を強く望んでいたり、ただ両親学級に参加しただけではその後の結果につなげるのは難しく、各分野、各方面からのサポートが必要だと痛感しこのイベントを企画しました。企業ベースの子育てイベントでは、企業の宣伝・普及合戦に終始し、子育てに役に立つ情報、本当に欲しい情報を手に入れる、同じ妊婦同士の情報交換の場にする。という一番の市民のニーズが削り落とされてしまい、結果イベントに参加して満足した。と言う声は参加者である子育て世代の親ではなく、出展した企業側だけだ。という声が非常に多い現状である。アースディ子育てフェスタでは、生まれる前からの子育てとしてマタニティー（妊婦）のカップルに焦点を当て、本当に役立つ情報、参加者の交流の場を目指して行政と取り組みたいと思います。

協働パイロット事業 (H21) 見積書

団体名: アースデイ子育てフェスタ企画のタイトル: 生まれる前からの子育て

項目	金額	説明
池川 明 先生 講演会謝礼	¥50,000	
講師交通費	¥17,080	金沢八景→新横浜 (往復) 新横浜→静岡 (往復) 中日ショッパー掲載料
ポスター作成	¥12,000	
宣伝・広告費	¥70,000	
司会者出演料	¥10,000	
静岡クラシック音楽振興会	¥35,000	
助産師講師料	¥6,000	
玄米菜食インストラクター講師料	¥10,000	
チラシ作成	¥2,450	
スタッフ備品	¥2,489	
会場費	¥16,620	
スタッフ託児	¥6,000	
小計 A	¥237,639	
消費税 B = A × 0.05	¥11,882	
合計 A + B	¥249,520	

◎実費弁償契約の希望の有無

有

無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な使途

企画提案の概要書

提案団体名	アースディ子育てフェスタ
企画案のタイトル	生まれる前からの子育て
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内でご記入ください。)	<p>核家族・少子化が深刻となりこれらの問題が要因となって、年々子育て世代の環境は悪化するばかりである。青少年の凶悪な犯罪や不登校、引きこもりの原因には乳幼児期子どもがどのように育ったのか。という背景が大きく影響しており、単に母親の愛情不足とだけは言えない。地域でのネットワーク作り、人と人との繋がりを作ることの大切さ、父親の積極的な育児参加、一昔前では当たり前にはできたことが実行するのに難しい状況にある。各分野のスペシャリストを招いて少しでも母親の子育ての大変さを軽減し、講座終了後の生活に活かせるネットワーク作り、出会いの場を提供できるように勤める。</p> <p>我々アースディの取り組みは2年前よりスタートし、イベントの中で人と人との出会い「パパにやさしい・ママにやさしい・子どもにやさしい」をコンセプトに毎回大変好評の声を頂いている。行政との協働で我々が取り組んできた草の根的運動がしない子育て世代の家庭に届き、多方面からの子育てが実現できる。</p>
金額	¥249,520

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ html で表現できない複雑な表現方法はご利用できません。